

平成27年 6月6日 公明新聞

太田昭宏国土交通相（公明党）は5日、京都市内で開催された公明党の竹内譲衆院議員の「国政報告会」に出席し、あいさつした。

この中で太田国交相は、

今年日本を訪れる海外からの観光客が、昨年を上回るペースで増加していることに言及。

日本を代表する京都の観光振興に触れながら、「政治家は、ホテルの整備や京都らしい古い町並みの保存などの“構想力”を持ちながら、仕事をしなければならない」と強調した。

また、自公連立政権が進

めている地方創生について、「人口減少・高齢社会に向かう中で、各市町村が自らの未来をどうデザインするかが、一番重要なテーマだ」と語った。

竹内氏は、国政での活動を報告した上で、「政治の安定が、経済の再生、平和な社会の構築につながる」と述べた。

“構想力”を持つ政治へ

太田国交相

竹内氏の「国政報告会」で強調



竹内氏の国政報告会であいさつする
太田国交相＝5日 京都市